

# 令和元年度 子どもと本をつなぐ講座 開催要項

## 1 目的

子どもが幼少期から絵本や物語に親しみ、読書体験を豊かにすることは、読書習慣を身に付け、本を読む力の基礎を育む上で重要であり、「とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン」に記されているとおりである。

そこで、公共図書館職員や学校図書館関係職員等、子どもと子どもの本に関わる人々が、発達段階に応じた子どもの本の魅力や選び方について学ぶことで、子どもの読書活動に関する理解や関心を深め、取組のさらなる充実と促進をはかる。

今回の講座では、小学校高学年を対象とした読みものについて学ぶ。

## 2 主催 鳥取県立図書館

## 3 期日及び会場

- ① 令和元年11月26日(火) 鳥取県立図書館 大研修室  
(鳥取市尚徳町101 電話0857-26-8155)
- ② 令和元年12月3日(火) 米子市立図書館 多目的研修室  
(米子市中町8 電話0859-22-2612)

※両日とも講座内容は同じですので、どちらかに御参加ください。(各会場定員60名)

## 4 内容

「小学校高学年向けの読みものを選ぶ」

- ① 小学校高学年向けの読みものについての講義  
高学年向けの読みものの魅力や楽しさについて理解を深め、図書館の児童サービスや読書活動に取り入れたい作品等について学びます。
- ② グループでの話し合い  
少人数のグループでテーマに沿って話し合います。

※参加者は下記の課題図書を事前に読んで参加すること。

- ①『ぼくたちのリアル』戸森しるこ／著 講談社 2016年)
- ②『ワンダー』(R・J・パラシオ／作 ほるぷ出版 2015年)

## 5 日程

12:30 13:00 13:05 15:35 15:55 16:00

受付	開 会	講義とグループでの話し合い (途中に休憩を含む)	まとめ・ 質疑応答	閉 会
----	--------	-----------------------------	--------------	--------

- 6 講師 土居 安子 氏 (大阪国際児童文学振興財団 理事・総括専門員)  
読書活動や日本児童文学史に関する研究を行うと同時に教員・司書・ボランティア等に対し読書活動にかかわる研修や、国内外の児童文学作家の講演会やシンポジウムの企画等を行っている。国際アンデルセン賞選考委員 (2017年～2020年)。

- 7 参加対象 公共図書館関係職員、学校関係職員(学校司書、司書教諭、教員等)、鳥取県子ども読書アドバイザー、読み聞かせボランティア等

- 8 申込方法 別紙チラシ裏面の申込用紙にて、下記担当者までお送りください。  
担当：鳥取県立図書館 情報相談課 児童図書担当 小林みちる  
ファクシ：0857-22-2996 電子メール：toshokan@pref.tottori.lg.jp

- 9 申込締め切り 令和元年11月15日(金)